

2017年度 後期「作文・小論文教室」のご案内 〈外〉

【作文教室の目的と方針】

「作文・小論文指導」の目的は、**帰国・永住を問わず**、日本語力の維持・向上を目指し、自分の意見を明確に主張できるようになること、子供たちに「物事の見方・考え方」を導くこと、特に在米子女には「米国と日本を偏りなく正しく理解し判断する指針」を与えていくことです。

普段の授業に少人数制が適しているのと同様、作文指導に関しましても、少人数授業は欠かせないものです。生徒と教師が少人数の中で触れ合いながら、教師側では子供たちの思想や思考の偏りを見抜き、そして子供たちの「書きたいこと」を把握しつつ、さらにテーマに添った知識を与えること、が必要です。子供たちが「何を書きたかったか」を教師が把握せずに、真の作文添削は叶いません。

【授業内容】

[A クラス…小 5～中 2]

後期では、身の回りに見られるテーマを数多くこなしていく中で、普段の生活の中にたくさんの題材が点在していること、そして物事を多面的に見ていく方法を指導していきます。

[B クラス…中 3～高 3]

後期では、「高齢化の問題」や「環境問題」など、近年の入試小論文で多く出題されるテーマについて、ディスカッションをしながら、論文の書き方を指導します。アイデンティティの認識と、批評的思考力(Critical Thinking)の育成を目指します。また、SAT の Writing の指導もします。

●クラス <A クラス…小 5～中 2>

金曜日 6:10～7:10 [9月 29 日～11月 10 日(10月 6 日は無し)(全 6 回)]

<B クラス…中 3～高 3>

金曜日 6:10～7:10 [9月 29 日～11月 10 日(10月 6 日は無し)(全 6 回)]

●授業料 全 6 回で A クラス…\$260(内部生\$240) B クラス…\$320(内部生\$300) }

(プリント・原稿用紙代込み)

受講ご希望の方は、下の申し込み用紙のみをご提出下さい。授業料は後日、明細書をお送りいたしますので、チェックをご返送ください。尚、欠席する日が分かっている場合は、通信欄にその日付を記入し、別に「欠席届」をご提出ください。振り替え授業をさせていただきます。

日本教育ゼミナール TEL(408) 246-2880 Email nippontkyoiku@msn.com

【2017年度後期作文・小論文教室申し込み用紙(外部用)】(太枠内ののみご記入ください。)

| | | | | | | | | |
|----------------------------|------------------------------|--|------|---------|--------|------|---|--|
| 学校 | 現地校 | | 現地学年 | 年 | 保護者コード | | | |
| | 日本人学校 | | 日本学年 | 小・中・高 年 | 生徒コード | 学年記号 | | |
| ローマ字 | | | | 生年月日 | 渡米年月 | 年 月 | | |
| 生徒氏名 | | | | 西暦 年 | 帰国予定年月 | 年 月 | | |
| | | | | 月 日 | 帰国予定地 | 都道府県 | | |
| 電話 | - - | | 住所 | Street | | | | |
| E-mail | 父・母 | | | City | State | Zip | | |
| ローマ字 | | | | 緊急連絡先 | 保護者勤務先 | | | |
| 保護者氏名 | 父・母 | | | | 電話 | - | - | |
| 経緯 | 紹介(様)・兄弟・新聞・テレフォンガイド・その他() | | | 保護者サイン | X | | | |
| アレルギー等ございましたら対処も含めてご記入ください | | | | | | | | |
| 受講クラス | A クラス ・ B クラス | | 通信欄 | | | | | |

日本教育ゼミナール